

V 小笠原(母島)漁業就業体験の実施結果

アンケートのお願い

今回の漁業就業体験に関しまして下記のアンケートへご回答お願いいたします。

回答者:氏名【参加者 A】 23 歳 男性

① 小笠原に訪れたのは何回目ですか？

(1)

② 小笠原の印象はいかがですか？

自然が豊か。

③ 漁業体験について

・体験内容はいかがでしたでしょうか？

11 日間島に滞在していました。毎日が充実していて、日が過ぎるのがあっという間でした。

・開催時期・プログラムの全体的な印象はいかがでしたか？

漁業体験の他に、島内観光や島のお店で食事することも出来、島のことをよく知る事が出来ました。

・苦労した点がありましたら教えてください。

湿気が凄く、着替えを何回もしました。漁の間は危険が常に隣り合わせで気を張るのに苦労しました。

・得られた知識・技術がありましたら教えてください。

母島で行われている漁法、魚種、ロープワーク、引き縄での縄の持ち方。

④ 受入船主様とのコミュニケーションについて

・受入船主様の印象・感想をお書きください。

とても優しく気さくな方でした。島の若手の漁師さんの為に組合長として設備投資や最先端の技術を取り入れていました。

⑤ 島暮らしについて

島暮らしの感想(良かった点)

海が近くにありすぐに泳いで行けるととてもきれいな漁師寮がある。星が綺麗、街中で人とすれ違った際に挨拶をする。

島暮らしの感想(気になる点、悪かった点)

物価が高い。食事を確保するのが大変。

⑥ 島民との交流

ご意見・ご感想をご自由にお書きください。

何人かの島の漁師さんとお話させて頂きました。若い人が多く、皆さん体が締まっており、日焼けをしていました。島外から来た人がほとんどで、移住する際のアドバイスを教えてくれました。

⑦ 漁業への就業

・就業したいと思いましたか？

はい。移住したい度 75%

理由をお書きください。

小笠原諸島の水揚げ量は伊豆諸島内で 3 番目。獲れる魚の量と種類が多く稼ぐことが出来る。

乗り子として 8 年～経験を積み、その後独り立ちをすることも可能。

⑧ 小笠原への定住について

・定住したいと思いましたか？

はい。

理由をお書きください。

食料の確保や内地への交通手段の少なさなど不便なことはたくさんあります。

ただ、島の人々は口をそろえて「住めば都」と言っております。

自然に囲まれた土地で生活したいと思いました。

⑨ 全体的な印象・感想をお書きください。

今回の体験で漁のことは勿論、島の農業のことや、島での暮らしについても知る事が出来ました。

体験前の母島のイメージと実際ではかなり違っていました。母島内は若返りが進んでおり、

人口は少ないものの活気で溢れています。体験中の自分にも「休み時間一緒にサッカーやろう」と誘って頂いたり、お土産もたくさんもらいました。島外出身者の多い島だからこそ、

新規移住者にも優しく歓迎してくれます。島への移住を前向きに考えています。ありがとうございました。